

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

縣報 第四百十三號

明治卅五年十一月六日

和歌山縣

○公 文

(和歌山縣令第五百十六號)

明治三十五年十月十八號ハ本日限。廢止ス

明治三十五年十月三十一日

和歌山縣知事 橘 基一 郎

和歌山縣令第五百十六號參照

本縣令第五百十八號ハ炭疽發生ニ付牛馬羊豚ノ出入往來停止ノ件

縣報第四百十三號

明治三十五年十一月六日

第三種郵便物認可

一

謹啓

○和歌山縣令第五百十七號

明治三十五年九月本縣令第四百十二號ハ本日限リ廢止

明治三十五年十月三十一日

和歌山縣知事 藤 島 一 郎

和歌山縣令第五百十七號參照

本縣令第四百十二號ハ虎列拉病豫防ノ爲メ漁撈、游泳等停止ノ件

○和歌山縣令第五百五十八號

炭疽發生ニ付キ左記ノ區域ヲ豫防線トシ牛馬羊豚ノ出入往來ヲ停止ス
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十五年十一月一日

那賀郡上岩出村大字北大池

東 根來豐太郎宅地小溝限

西 東川限

南 根來豐太郎畑地小溝限

北 根來豐太郎宅地川小溝限

和歌山縣知事 橋 基一郎

○和歌山縣訓令甲第六十九號

市役所
町役場

愛知縣巡查ニシテ退職又ハ死亡後退職料又ハ遺族扶助料等請求ノ爲メ証明願出ツルモノア
リタル時ハ本年告示第三百五十四號ニ依リ相當証明ヲ與フ可
右訓令ス

明治三十五年十月卅一日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

○和歌山縣告示第三百五十四號

愛知縣ニ於テ明治三十四年法律第三十八號巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依リ巡查退隱料及遺族扶助料ノ請求書式別紙ノ通相定メ候旨同縣ニテ通知アリ

明治三十五年十月三十一日

和歌山縣知事 嶋 島 一 郎

告示第二百七十四號

明治三十五年十一月一日

(知事)

明治三十四年七月法律第三十八號巡查看守退隱料及遺族扶助料法ニ依リ巡查退隱料及遺族扶助料等ノ請求書式左ノ通り定ム

(用紙野半紙)

退隱料(一時金)請求書

某 價

明治何々何月何日愛知縣巡查拜命同何年何月何日退職滿同年勤續候付テハ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條項ニ依リ相當退隱料(一時金)支給相成度別紙關係書類相添此請求候也

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)
元何警察署勤務(甲)(乙)何級俸巡查

年 月 日

野報第四百十三號 明治三十五年十一月六日 第三種郵便物認可 五

愛知縣知事宛

退隱料增額請求書

明治何年何月何日愛知縣巡查拜命同何年何月何日退職巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條第何項ニ該當致シ候處量ニ本縣(又ハ何府縣)ニテ退隱料(又ハ給助料)證書下付相成居候ニ付相當退隱料增額相成度別紙關係書類相添(此段請求候也)

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)

元何警察署勤務(甲)(乙)何級俸巡查

年 月 日

愛知縣知事宛

某 印

遺族扶助料請求書

故 何 某

明治何年何月何日愛知縣巡查拜命滿何年勤續(退隱料金何圓支給相成居)候處明治何年何月何日(職務ノ爲メ傷疾ヲ受ケ在職中)(職務ノ爲疾弱ニ罹リ在職中)死亡候ニ付テハ遺族扶助料及遺族扶助料法第何條第何項ニ依リ相當扶助料支給相成度此段請求候也

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)
元何警察署勤務(甲)(乙)何級俸巡查

年 月 日

何某妻婦(子)(父母)

何

某印

(法定代理人アルト
キハ遺書ヲ要ス)

愛知縣知事宛

遺族扶助料轉給請求書

故愛知縣巡查何某妻婦(其他續柄)

何

某

右ハ從來扶助料ヲ受ケ居候處今般死亡(其他權利ノ消滅若クハ支給停止ノ事實)候ニ付自
令私ニ轉給相成度別紙關係書類相添此段請求候也

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)

元何警察署勤務(甲)(乙)何級停造查

何某(子)(父母)(其他續柄)

何

某印

(法定代理人アルト
キハ遺書ヲ要ス)

愛知縣知事宛

年 月 日

縣報第四百十二號

明治三十五年十一月六日

第三種郵便物認可

六

一時扶助料請求書

故

何某

明治何年何月何日愛知縣巡查拜命滿何年勤績(退隱料金何圓受居)(職務ノ爲傷損ヲ受ケ
在職中)(職務ノ爲メ疾病ニ罹リ在職中)死亡(遺私儀(二十歳未満)(篤疾)(廢疾)ニシテ
自活シ能ハサルモノ有之候間相當ノ一時扶助料支給相成度別紙關係書類相添ハ此段請求
候也

何府縣何郡市町村何番戶(現住所)

元何警察署勤務(甲)(乙)何級停造查

何某(兄弟)(姉妹)

何

某印

(法定代理人アルト
キハ遺書ヲ要ス)

年 月 日

愛知縣知事宛

贈 求 書

(前ニ四行ノ空野ヲ存シ記載ノコト)

一金何圓

贈 求 額

但明治何年何月ヨリ何月ニ至ル三ヶ月分(給助料請求ニ付テハ六ヶ月分)(死亡又ハ
權利消滅若クハ支給停止ノ時ハ其事由年月日ヲモ記シ)請求金額ノ算出ヲ明ニス可

右御波相成度候也

何府縣何郡市町村何番戸

元愛知縣何警察署勤務巡查 何 某印

又ハ

元(故)愛知縣何警察署勤務巡查何某寡婦

(其他填柄)

何 某印

年 月 日

愛知縣知事宛

右ハ部内現住ノ者ニシテ巡查看守退隱料及遺族扶助料法第何條ニ該當セサルモノニ付キ退隱料證書(又ハ扶助料證書)ヲ檢閱シ奥書証明候也

年 月 日

何市町村長 何 某印

(備考)

一 巡查看守退隱料及遺族扶助料法中、退隱料ニ在テハ第十一條第十四條扶助料ニ在テハ第十一條第十五條ニ該當セサル証明ヲ要ス

二 年金受給者死亡又ハ權利ノ消滅若シハ停止ノ時ノ請求書奥書ハ奥書式右ハノ下ニ(生前)(權利消滅前)(權利ノ停止前)ノ文字記載ヲ要ス

三 死亡ノ場合ニ於テハ其死亡ノ年月日ヲ退隱料證(又ハ扶助料證書)ヲ檢閱スル能ハサル

縣報第四百十三號

明治三十五年十一月六日

第三禮部使物認可

七

場合ニ於テハ其事由追記ヲ要ス

○和歌山縣告示第三百五十六號

縣下那賀郡ト岩田村大字北大池根來野太郎飼牝牛一頭十月三十一日炭疽ニ罹リ斃死セリ

明治三十五年十一月一日

和歌山縣知事 椿 基 一 郎

辭 令

明治三十五年十一月一日

海草郡警察署長

警 部 野 村 備 三

警察部高等警察主任兼保安課勤務ヲ命ス

九度山警察署長

警 部 今 西 辨 爾

備本警察署高野分署長ヲ命ス

○觀 測

明治三十五年十一月一日ヨリ三日間當地氣象概況

種 類	十一月一日	十一月二日	十一月三日
前 年	七六五耗六	七六五耗六	七七〇耗〇
本 年	七六四耗三	七六一耗六	七六二耗七
平均氣壓			

